

そうだ！図書館へ行こう！ レポートテーマの決定に役立つ図書館

パスファインダーとは、あるトピックについて調べる際に、資料や情報収集のお手伝いをする「道しるべ」という意味です。

今回は、具体的なテーマに入る前に、レポートテーマを決める際の図書館の利用方法について説明します。

1. 背景や基礎知識の習得

レポートのテーマは、先生から具体的に指定されることもありますし、自分で決めなければならないこともあります。ここでは、自分でテーマを決めることを前提に話を進めます。

まず、常日頃から、問題意識を持っておくことが重要です。授業の中で気になったことをノートに控えたり、レジュメの中や授業で紹介された本の中で、気になるキーワードをメモしておく習慣を身につけましょう。



その際、わからないキーワードや専門用語は百科事典などで調べて、背景や基礎知識などを頭に入れておくと理解がより深まります。時間があれば入門書などを読んでおくこともおすすめします！レポート作成時に以前調べたキーワードの中からテーマが見つかることがあります。

百科事典のデータベースで便利なのが JapanKnowledge Lib です(図書館 HP > OPAC > データベース > 【辞事典類】 から利用可能。 <http://japanknowledge.com/library/>)。ここに調べたいキーワードを入れると「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「日本歴史地名大系」のほか、英和・和英辞典や人名事典などのコンテンツを横断的に検索することができます。

The screenshot shows the JapanKnowledge Lib search interface. The search bar contains '藤原道長' (Fujiwara no Michinaga), which is highlighted by a red arrow. The search results page displays 9 items, with the first item being '藤原道長' (Fujiwara no Michinaga) from the '日本大百科全書' (Japan Encyclopedia). The results list various sources and brief descriptions of the historical figure.

入門書には巻末に、辞書・事典類には項目の最後に参考文献が載っている場合があるので、自分が興味をもったキーワードの参考文献はこまめに控えておきます。



【控えておく事項】

- 書籍...書名、著者、出版社、出版年
- 論文...論文名、著者、掲載雑誌名、掲載巻号、号数、出版年月、該当ページ
- 新聞...新聞名、年月日、朝夕刊、該当面
- WEB...発信者名、HP タイトル、URL、最終閲覧日

これらの情報は、のちにも述べますが、レポートで注をつける際や参考文献一覧を作成する際に必要になります。



書籍と雑誌の違いとは？

書籍は一人ないし複数の著者によって執筆され、1冊で完結の出版形態をとります。これに対し、雑誌は同タイトルで継続して出版され続けます。また、毎号複数の著者の完結する論文が掲載されているものもあります。

他にも、書籍は、ISBN という 10 ケタ (2006 年まで)、13 ケタ (2007 年以降) の国際標準番号を持っています。一方、雑誌は、ISSN という 8 ケタの国際標準番号を持っています。これらが書籍と雑誌を見分ける手がかりとなります。ISBN、ISSN は書籍や雑誌の表紙、裏表紙、もしくは 奥付に記されています。

奥付とは、日本の書籍や雑誌の末尾において、著者や編集者、発行者、発行年などを記した部分をいいます。

2. レポート作成の指示が出たら

レポート作成の指示が出たら、今まで書き留めておいたキーワードの中から、自分が背景をよく理解し、関心が継続しているものをテーマに選ぶとよいでしょう。

また、テーマ設定の際、大きなテーマよりも具体的かつ小さなテーマに絞ったほうが、情報収集がしやすくレポートも書きやすくなります。しかし、テーマが具体的すぎて資料が集まらないという状況に陥らないように注意します。

【テーマ設定の例】

例えば...

- | | |
|------|------------|
| 万葉集 | 万葉集における恋歌 |
| 心理学 | 犯罪とトラウマ |
| 国際問題 | 中国における人権問題 |

3. 情報収集

ある程度、テーマが固まってきたら、実際に情報収集してみます。Google や Yahoo!といったサーチエンジンで、キーワードを検索してみると面白い結果が得られるかもしれません。

しかし、サイトによっては、信憑性に欠ける情報が混在しているので精査が必要です。



次に、OPAC で関連するキーワードを入力し資料を集めてみます。OPAC とは、緑園と山手の図書館、言語センター、学院資料室にある資料（書籍や雑誌、DVD など）を検索することができる、オンライン所蔵目録のことです（図書館 HP > OPAC トップ > 詳細検索から利用可能）

（<https://www2.library.ferris.ac.jp/search/index.do?method=init>）

これは詳細検索画面です。正確な書名でなくてもキーワードで検索ができます。

フェリス女学院大学附属図書館
蔵書検索システム

フェリス女学院大学附属図書館ホームページ | 読書運動プロジェクトホームページ | スマートフォン版OPAC | 履歴表示 | 履歴クリア | 利用ガイダンス

TOP | 詳細検索 | ブラウズ | ジャーナルAtoZ | データベース | MyLibrary Login

クイックサーチ クイックサーチとは？

▼ 図書・雑誌検索
図書・雑誌検索

？ 予め検索用として設定された単語を対象に検索します。(例:「どくどるマンボウ航海記」→「どくどる」「マンボウ」「航海記」等)
 ？ ひらがなとカタカナ、大文字と小文字は区別せずに検索ができます。
 ？ AND検索を行う場合は単語をスペースで区切ります。OR検索を行う場合は単語を「|」で区切ります。
 ？ 検索語を「(半角スペース)-(マイナス)」で区切るにより、NOT検索を行うことが可能です。

検索対象: 図書館 NII CiNii Books

書名・著者・出版社・番号など:

書名:

著者:

件名:

フルタイトル:

分類番号:

出版者: 出版年: -

ISBN/ISSN: 請求番号/資料ID/NIIレコードID:

指定図書(教員):

部分一致検索:

※ 資料情報の全ての部分に対し、一部でも一致すればヒットします。検索用のキーワードが設定されていない言葉でも検索できます。

検索結果表示件数: 20

絞込条件
以下の条件を 含む 含まない 使わない

図書・雑誌: 図書 雑誌

言語:

所載種:

所在:

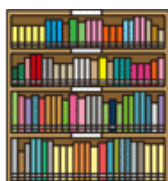
媒体: 全て 印刷物
 地図 点字
 楽譜 文字(手稿)
 地図(手稿) 楽譜(手稿)
 スライド マイクロ
 絵画 フィルム
 音源資料 録音資料
 映像資料 CD-ROM 他
 工芸品 キット

出版者:

出版年: -

状態:

これで、学内にある資料は探し出すことができます。図書館にない資料については、他大学を訪問するか、資料を取り寄せるか、文献複写を依頼するとよいでしょう。また、図書館に購入をリクエストすることもできます。



パスファインダーNo.1

次は、CiNii Articles で関連するキーワードを入力し論文を集めてみます。CiNii Articles とは、日本語の学術論文を中心とした雑誌記事情報を検索することができるサイトです。一部の論文は本文をその場で見るすることができます（図書館 HP > OPAC > データベース > 【総合】から利用可能。

<http://ci.nii.ac.jp/>)

こちらは詳細検索画面です。キーワードとその他の項目のかけ合わせ検索が可能です。ここにキーワードを入力します。

他にも、新聞や白書などで、自分のテーマに関わるデータの情報収集をします。



<新聞リスト> (本学所蔵)

朝日新聞 神奈川新聞 産経新聞 日本経済新聞 毎日新聞 読売新聞 東京新聞

<データベースリスト> (図書館 HP > OPAC > データベース > 【新聞記事】から利用可能。

<http://www.library.ferris.ac.jp/library/db.html>)

聞蔵 ビジュアル

1985 年から当日の「朝日新聞」「AERA」「週刊朝日」の記事を同時に検索、全文表示することができる。1879 から 1989 年の朝日新聞縮刷(紙面イメージ PDF)を全て収録している。

毎索

1872 年の創刊号からの「毎日新聞」「週刊エコノミスト」「Mainichi Daily News」などの記事を検索、全文表示することができる。

日経テレコン 21

「日本経済新聞」「日経産業新聞」「日経(MJ)流通新聞」の全文(1981 年 10 月～)または抄録(1975 年 4 月～)を横断検索できる。また、企業情報や人事情報なども利用できる。

ヨミダス歴史館

1874 年の創刊号からの読売新聞と、1989 年 9 月以降の THE DAILY YOMIURI (英字新聞)、2013 年 4 月からの THE JAPAN NEWS(英字新聞)、随時更新される「現代人名録」が利用できる。

パスファインダーNo.1

特定のキーワードをレポートのテーマとするには、ある程度の資料やデータが集められることが最低条件となります。また、それをテーマとすることによって、自分で問題設定ができるのか、すなわち問いが立てられるのかが重要なポイントとなります。

なお、テーマについては、今後、資料やデータを集め、レポートを執筆していく中で修正することが可能です。

【テーマとなり得るかどうか】

テーマにオリジナリティがあるか

テーマに関連する基礎知識や背景を理解しているか

テーマに対してある程度の資料やデータが集められそうか

テーマに対する問いが立てられそうか

決められた字数内でまとめられそうか

客観的事実を提示し自分の主張ができそうか

大学では問題を設定することを「問いを立てる」といいます。

このパスファインダーに掲げたレポートのテーマの決め方は、あくまでも一般的な例です。学部・学科・ゼミごとに、方法は異なってきますので、レポートを書く際には、指導教員の指示に従いましょう。

資料の探し方や、データベースの使い方などで
わからないことがあれば、
お気軽にカウンターまでお越しください。



編集・発行 フェリス女学院大学附属図書館